

第9回 巴川流域総合治水対策協議会

(既存施設の効果検証)

静岡県



既存施設の効果検証（大谷川放水路）

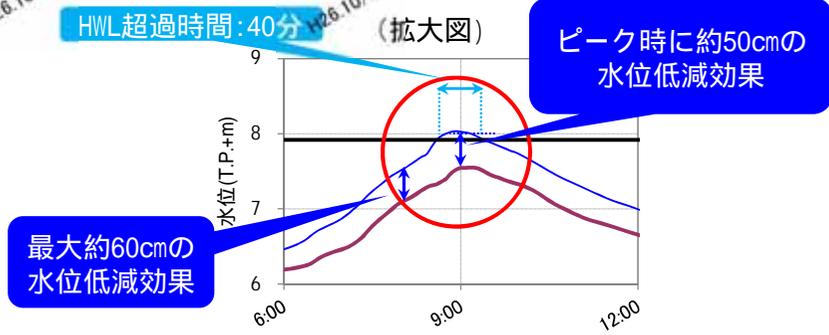
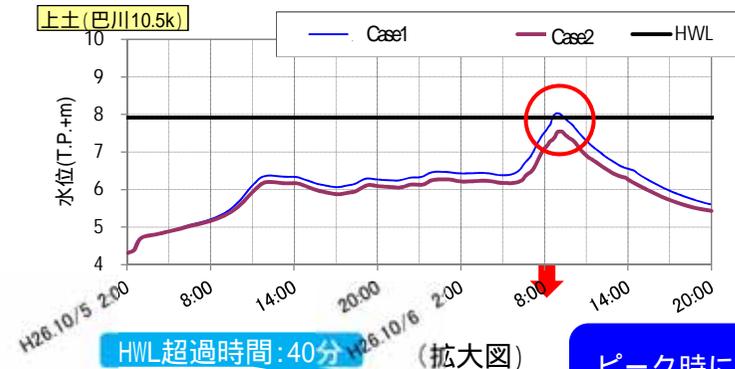
大谷川放水路の整備により、従来、巴川本川に流下していた水を放水路へ分派させることで、本川水位が低下し、巴川本川の水位低減に寄与した。



大谷川放水路の整備効果

各施設の計算条件

施設	Case1	Case2
大谷川放水路	施設無	施設有
麻機遊水地（第1.3.4工区）	施設有	施設有
大内遊水地	施設有	施設有
流域貯留対策	施設有	施設有



上土観測所地点における水位低減効果
 最大時：約60cm 洪水ピーク時：約50cm

既存施設の効果検証（麻機遊水地）

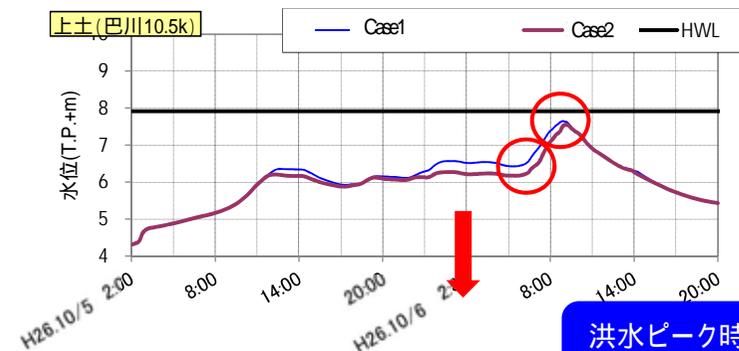
麻機遊水地の整備効果により、一時的に洪水を貯留することが可能となり下流の水位低減に寄与した。



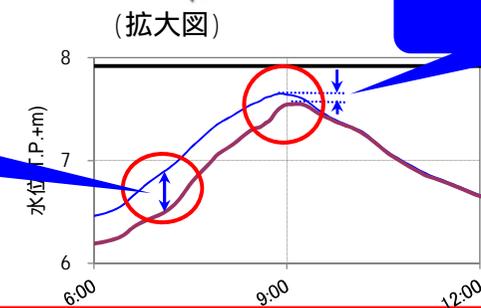
麻機遊水地の整備効果

各施設の計算条件

施設	Case1	Case2
大谷川放水路	施設有	施設有
麻機遊水地（第1.3.4工区）	施設無	施設有
大内遊水地	施設有	施設有
流域貯留対策	施設有	施設有



最大約40cmの
水位低減効果



洪水ピーク時に約10cmの
水位低減効果

上土観測所地点における水位低減効果

最大時：約40cm 洪水ピーク時：約10cm

既存施設の効果検証（大内遊水地）

大内遊水地の整備により、一時的に洪水を貯留することが可能となり下流の水位低減に寄与した。

平成26年10月6日の出水状況



大内遊水地

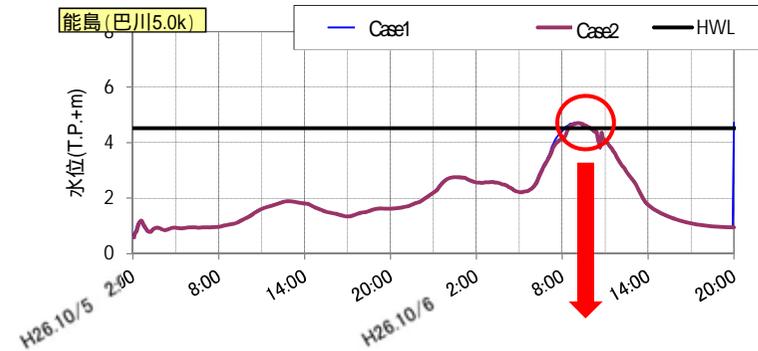
能島水位観測所位置図



大内遊水地の整備効果

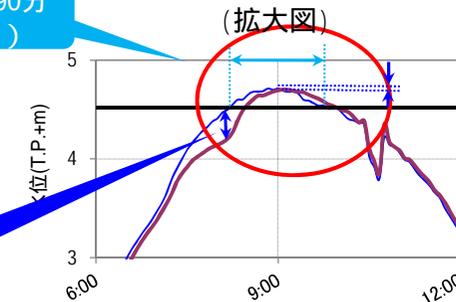
各施設の計算条件

施設	Case1	Case2
大谷川放水路	施設有	施設有
麻機遊水地（第1.3.4工区）	施設有	施設有
大内遊水地	施設無	施設有
流域貯留対策	施設有	施設有



HWL超過時間：90分
(約5分低減)

最大約35cmの
水位低減効果



能島観測所地点における水位低減効果

最大時：約35cm

既存施設の効果検証（流域対策）

流域対策の整備効果により、各施設で一時的に洪水を貯留することが可能となり下流の水位低減に寄与した。

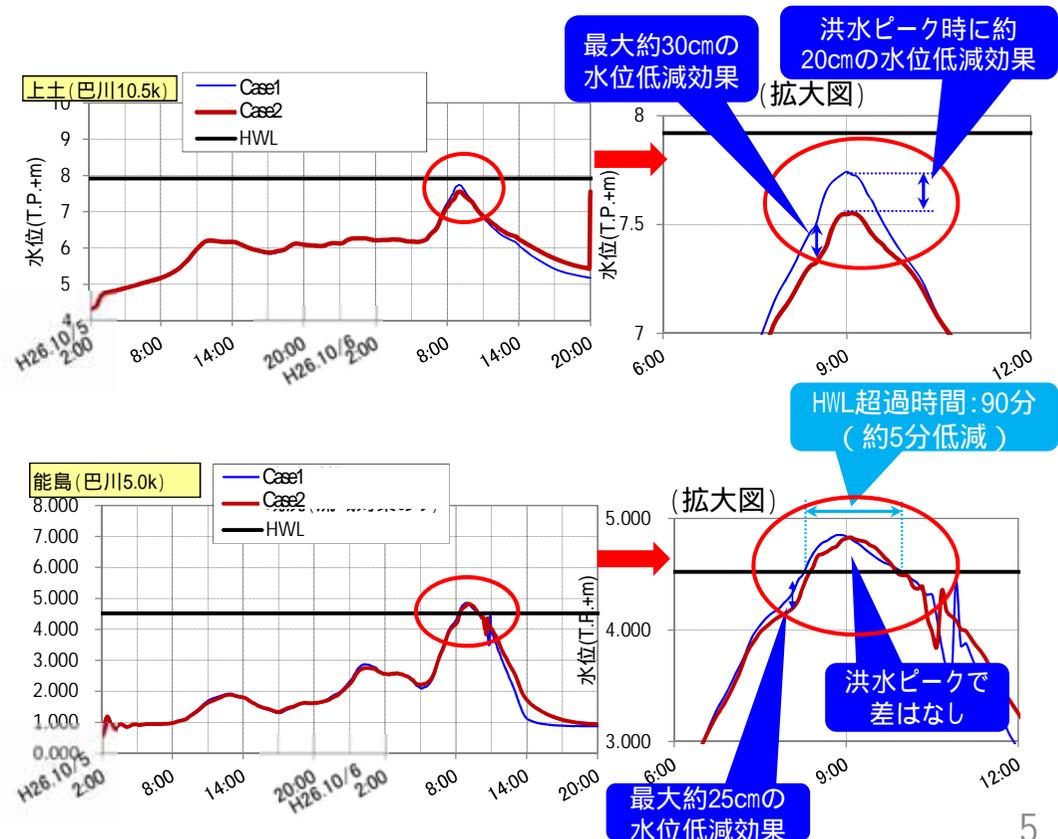
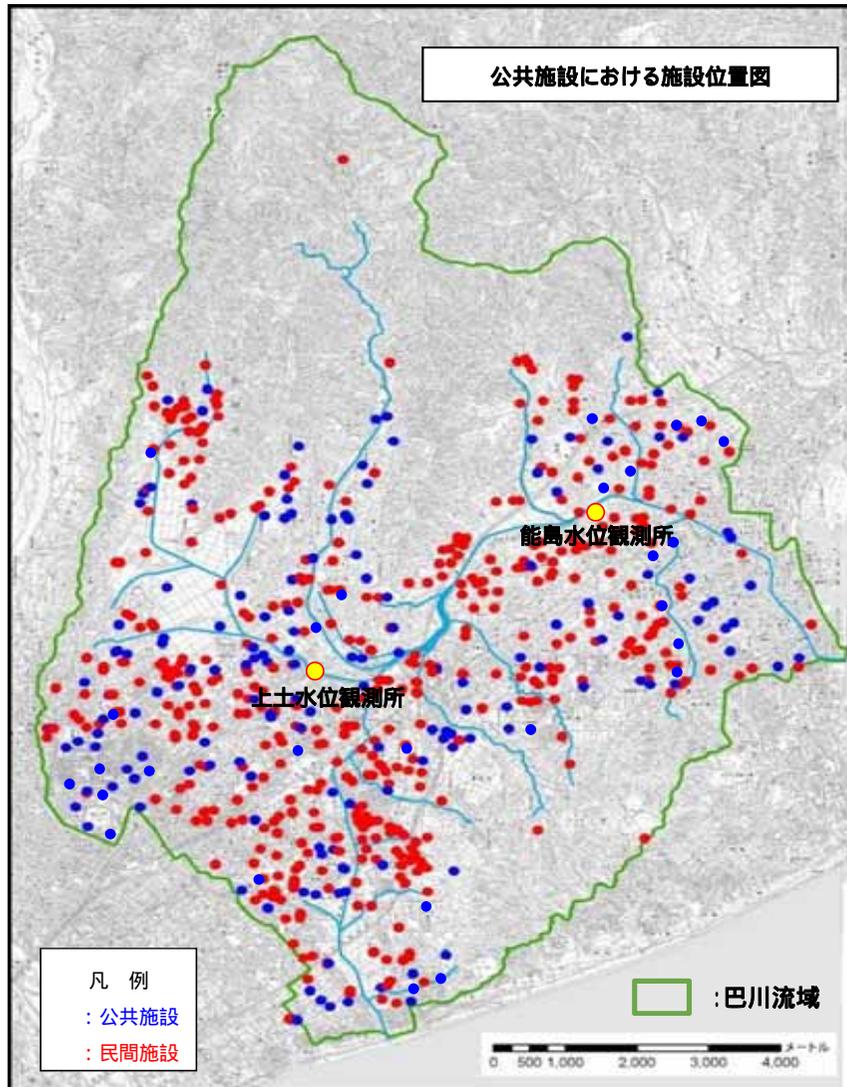
流域対策の整備効果

各施設の計算条件

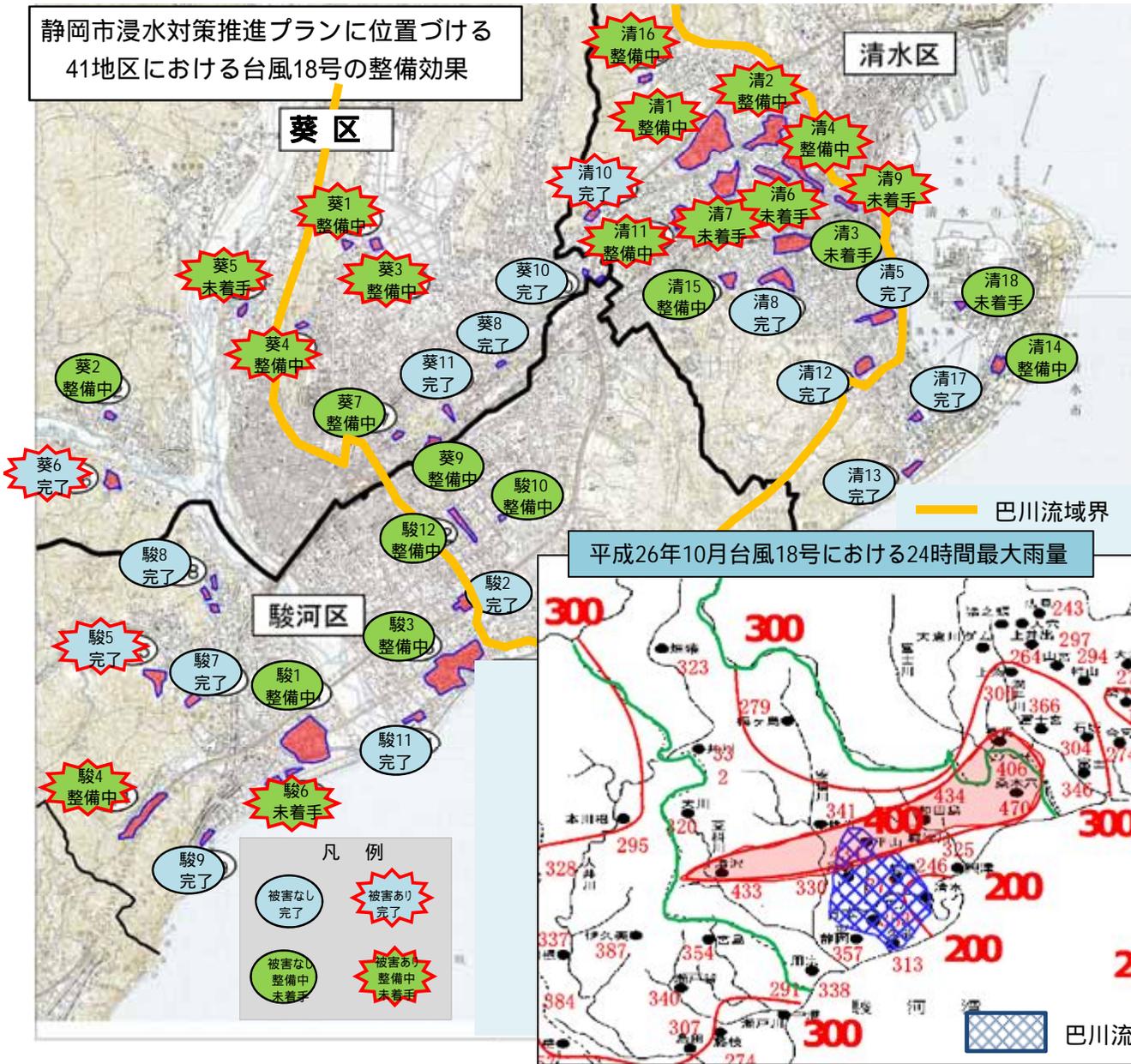
施設	Case1	Case2
大谷川放水路	施設有	施設有
麻機遊水地 (第1.3.4工区)	施設有	施設有
大内遊水地	施設有	施設有
流域貯留対策	施設無	施設有

流域対策量の現況

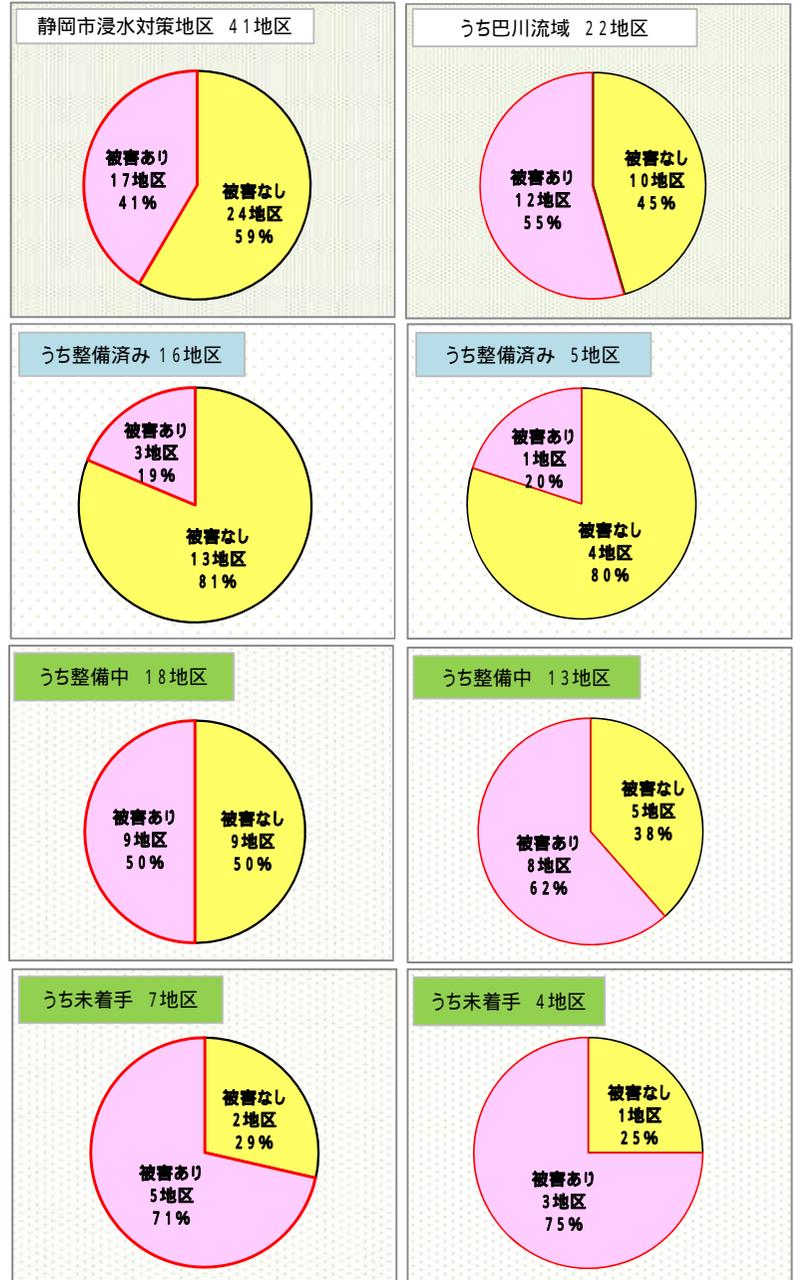
項目	対策量
既存施設の存置	約51.3万m ³
公共公益施設への設置	約5.5万m ³
市街化区域内の開発対策	約0.8万m ³
計	約58万m ³



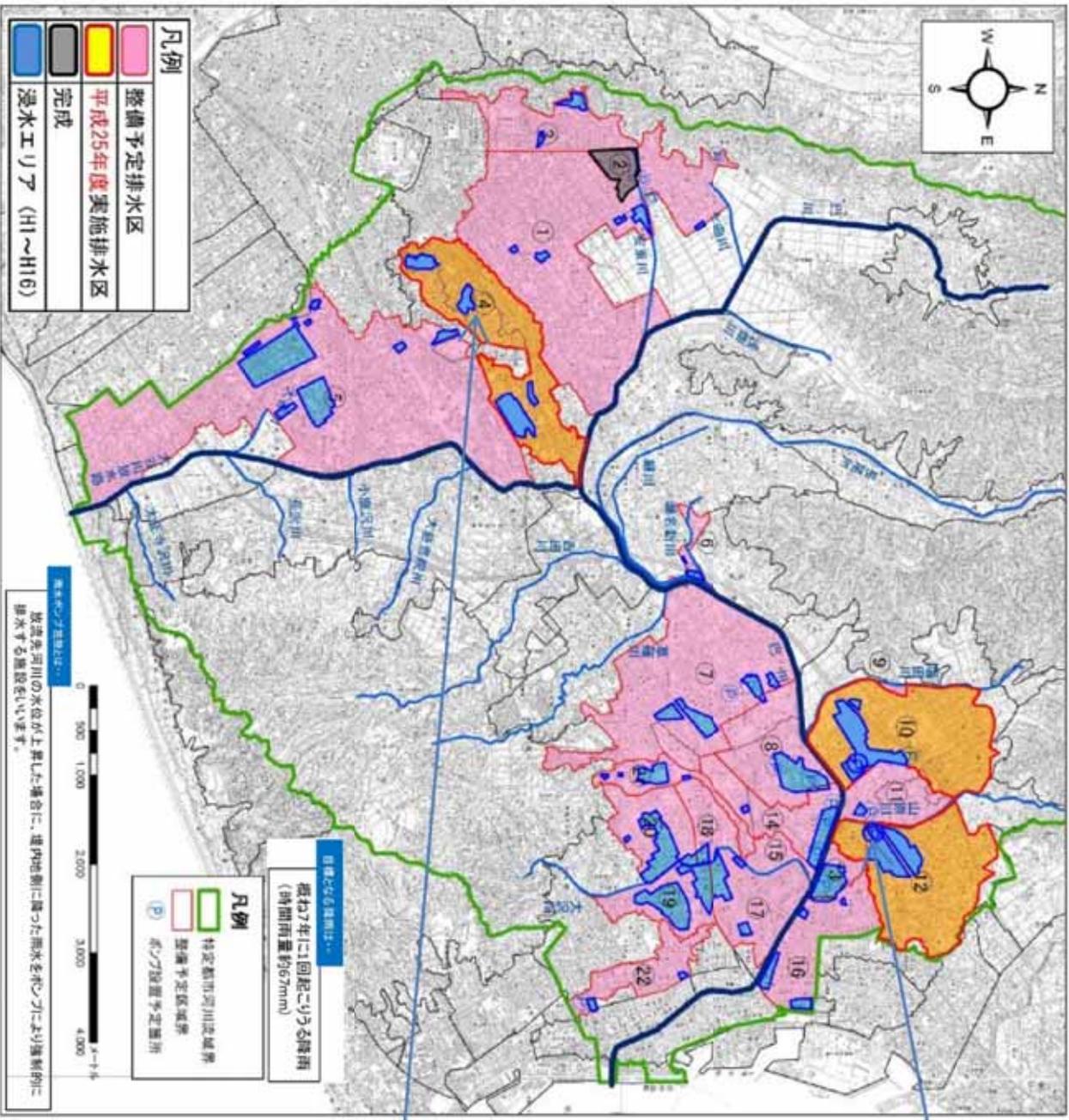
静岡市浸水対策推進プランに位置づける
41地区における台風18号の整備効果



図中、赤く着色したエリアは、平成元年度から平成16年度までの浸水実績を示す。



既存施設の効果検証（対策位置図等）



区分	No.	施行場所	H25末		ポンプ規模	事業期間(年度)						H25末 工事進捗率	備考	
			整備済面積	容量延長		H21	H22	H23	H24	H25	H26			H30
雨水排水の整備 雨水ポンプ施設	1	城北排水区(池袋東、池袋、城北二丁目)	109/499ha	0/691m	0/2m ³ /s								22.0%	計画策定中
	2	唐瀬第一排水区(城北二丁目)	17/17ha	164/164m	—								100.0%	完了
	3	大谷排水区(大谷三丁目)	91/93ha	389/680m	—								63.6%	整備中
	4	大谷排水区(大谷、東谷)	134/192ha	239/841m	—								69.8%	整備中
	5	大谷川右岸排水区(小幡三丁目、田端二丁目、船二丁目、船三丁目)	519/583ha	270/1,508m	—								89.0%	整備中
	6	蒲名新川排水区(蒲名三丁目)	0/15ha	—	0/1m ³ /s								0.0%	計画策定中
	7	四方沢川排水区(成城新田)	0/309ha	0/240m	0/9m ³ /s								0.0%	部決・認可取得
	8	巴川右岸第一排水区(芝罘、船場、吉川)	0/106ha	—	0/13m ³ /s								0.0%	計画策定中
	9	塩田川左岸第二排水区	0/5ha	—	—								0.0%	計画策定中
	10	巴川左岸第四排水区(神切、石川新町)	0/182ha	0/263m	0/11m ³ /s								0.0%	用地取得・整備中
	11	山原川右岸排水区	0/66ha	—	0/10m ³ /s								0.0%	計画策定中
	12	山原川左岸排水区(蒲名二丁目、船田町)	0/201ha	43/47m	0/26m ³ /s								0.0%	整備中
	13	巴川左岸第五排水区(大森町、江尻台町)	0/20ha	—	0/4m ³ /s								0.0%	認可・用地取得
	14	巴川右岸第二排水区(川津町、池川)	0/79ha	0/757m	0/8m ³ /s								0.0%	部決・認可取得
	15	大沢川左岸第一排水区(川津町、池川)	0/23ha	—	—								0.0%	計画策定中
	16	江戸南部排水区(江取町、船場)	0/57ha	0/1,223m	—								0.0%	計画策定中
	17	入江排水区(船三丁目)	0/92ha	0/1,323m	—								0.0%	図案設計中
	18	大沢川左岸第二排水区	0/43ha	—	—								0.0%	計画策定中
	19	大沢排水区	10/79ha	0/1,257m	—								13.7%	整備中
	20	大沢川左岸第三排水区(船場)	0/79ha	—	—								0.0%	計画策定中
	21	谷津沢川排水区	0/39ha	—	—								0.0%	計画策定中
	22	清水排水区(船三丁目)	0/39ha	—	0/1m ³ /s								0.0%	計画策定中
計			850/2,920ha	1,101/9,194m	0/88m ³ /s								30.1%	

(注) 1. 排水率は流域水害対策計画で目標としている排水箇所(幹線及び雨水ポンプ施設)の整備割合、ポンプ排水区域は雨水ポンプ施設の設置割合、雨水排水の整備率は算出されます。(下水道の整備率は算出されません。)

2. 工事進捗率が100%に到達しても、道路開通等の最終の整備状況により、目標期間に対して浸水が発生する可能性があります。

3. 計画の内容については、「巴川流域水害対策計画」を参照して下さい。